

教室名 名水っ子放課後子ども教室

連絡先
場 所 : 延岡市教育委員会 社会教育課
電 話 : 0982-22-7032
F A X : 0982-33-6874
E-mail : s-kyouiku@city.nobeoka.miyazaki.jp

1 事業の目的について

放課後や夏休み等に小学校の余裕教室や図書室、体育館等を活用して、子どもたちの安心、安全な活動拠点（居場所）を設け、地域の方の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施することにより、子どもたちが地域社会のなかで、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的とする。

2 運営について

主な活動場所	図書室・体育館・余裕教室	平均参加人数	28～32名/42名
開設時間等	毎週 月～金曜日 年193回 午後2時30分～午後5時30分 夏休み 月・水・金	対象学年	小学校1～6年生
コーディネーター	活動内容 学校や関係機関との連絡調整 安全管理員の配置・研修企画・保護者への広報		(1) 人
安全管理員	活動内容 遊びや学習活動の安全な見守りや指導 体験活動の指導や環境づくり		(10) 人

3 活動紹介（特色等）

- ・ 20分間の宿題の見守り・安全管理員による習字の時間・水曜日を体験活動の日とした。
- ・ 10人の安全管理員の中に3人の男性がおり体験活動（カレー作り、そうめん流し、たこ作り、柳餅づくりなど）の時は薪割り、竹の切り方、ひごの削り方など日頃できない体験をすることができた。
- ・ 地域のなかの昔（戦争時）のできごと、ぶり大尽（地域の歴史）など話してもらうことで参加児童もより深く地域のことを知ることができた。
- ・ 公民館で地域の方々も一緒に「餅つき」を実施。学校の先生等の参加もあり「ふだんなかなか児童に声かけできなかったがよいきっかけになった」という声が聞かれた。
- ・ 安全管理員が積極的に体験させたり、活動を計画したりしている。

4 参加者・保護者の感想・意見等

- ・ 参加率も良く（平均80%前後）、低学年は宿題なども早く終わるので、安全管理員とのいろいろな活動（運動遊び・散歩など）を楽しみにしている。
- ・ 特に水曜日の全員での体験活動は子ども達が特に楽しみにしている。
- ・ 保護者のアンケート結果から
 - 子どもがとても楽しみにしているので続けて欲しい。
 - ゲームをしなくなった。（する時間がなくなった）
 - 地域の安全管理員に昔の遊び等体験させて頂いて大変ありがたく感謝している。

5 事業全体の成果と課題

- ・ 安全管理員の意識も高く、児童の意見を取り入れたり高学年にルールの説明をしたりしてもらうなど、参加児童にも自主性や積極性も生まれて来ている。
- ・ 課題としてマンネリ化しない活動運営と安全管理員の資質の向上のため研修や視察なども取り入れていきたい。

